

例題 1+ (フックの法則に従うバネによる, 2次元平面上の微小振動)

摩擦のない水平な台の上で, 質量 m のおもりと, 2本の等しいバネ (バネ定数 k) が一直線に固定されている。(図 1) 2本のバネは自然長 l_0 よりも十分長く引き延ばされており, 長さ l になっているものとする。平衡位置からのおもりの水平変位を表すために, バネと平行な方向に x 軸, 垂直な方向に y 軸をとる。変位 x, y が微小であるとして, おもりの運動方程式を求めよ。 x 方向, y 方向の微小振動の振動数をそれぞれ ω_x, ω_y とするとき, それらの比 ω_x/ω_y を求めよ。

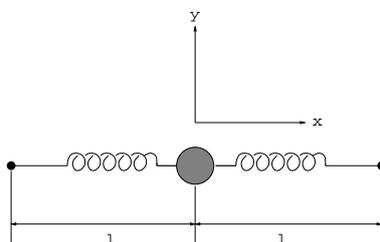


図 1: 摩擦のない水平な台の上のおもりとバネ

(解答例)

おもりの変位が $x, y = 0$ (縦振動) のとき, 運動方程式は

$$m\ddot{x} = -2kx.$$

おもりの変位が $x = 0, y$ (横振動) のとき, 運動方程式は

$$m\ddot{y} = -2k \left(\sqrt{l^2 + y^2} - l_0 \right) \frac{y}{\sqrt{l^2 + y^2}} = -2k \left(1 - \frac{l_0}{\sqrt{l^2 + y^2}} \right) y.$$

右辺を y の 1 次までで近似すると

$$m\ddot{y}(t) \simeq -2k(1 - l_0/l)y.$$

これより

$$\omega_x = \sqrt{2k/m}, \quad \omega_y = \sqrt{2k(1 - l_0/l)/m}, \quad \therefore \omega_x/\omega_y = \sqrt{1/(1 - l_0/l)}.$$

一般におもりの変位が x, y であるとき, 左右のバネののびはそれぞれ $\sqrt{(l+x)^2 + y^2} - l_0, \sqrt{(l-x)^2 + y^2} - l_0$. したがって, 運動方程式は

$$\begin{aligned} m\ddot{x}(t) &= -k \left(\sqrt{(l+x)^2 + y^2} - l_0 \right) \frac{l+x}{\sqrt{(l+x)^2 + y^2}} \\ &\quad + k \left(\sqrt{(l-x)^2 + y^2} - l_0 \right) \frac{l-x}{\sqrt{(l-x)^2 + y^2}}. \\ m\ddot{y}(t) &= -k \left(\sqrt{(l+x)^2 + y^2} - l_0 \right) \frac{y}{\sqrt{(l+x)^2 + y^2}} \\ &\quad - k \left(\sqrt{(l-x)^2 + y^2} - l_0 \right) \frac{y}{\sqrt{(l-x)^2 + y^2}}. \end{aligned}$$

右辺を x, y の 1 次までで近似すると

$$m\ddot{x}(t) \simeq -2kx.$$

$$m\ddot{y}(t) \simeq -2k(1 - l_0/l)y.$$

(注) $l = l_0$ のとき, x, y の 1 次までで近似すると y 方向の力はゼロになる. このとき, y 方向の力は x, y について 3 次以上の関数になっており, y 方向の微小運動は単振動にならない.

実際, バネの位置 (ポテンシャル) エネルギーは

$$V(x, y) = \frac{k}{2} \left(\sqrt{(l+x)^2 + y^2} - l_0 \right)^2 + \frac{k}{2} \left(\sqrt{(l-x)^2 + y^2} - l_0 \right)^2$$

となり, $V(x, y)$ は $x = y = 0$ のときに最低値をとり, $x = y = 0$ の周りで次のように Taylor 展開される:

$$\begin{aligned} V(x, y) &= k \left[(l - l_0)^2 + x^2 + y^2 - l_0 \left(\sqrt{(l+x)^2 + y^2} + \sqrt{(l-x)^2 + y^2} - 2l \right) \right] \\ &= k \left[(l - l_0)^2 + x^2 + (1 - l_0/l)y^2 - (l_0/l^3)x^2y^2 + \frac{1}{4}(l_0/l^3)y^4 + \dots \right] \end{aligned}$$

x, y 方向の力はそれぞれ

$$F_x = -\frac{\partial}{\partial x} V(x, y), \quad F_y = -\frac{\partial}{\partial y} V(x, y)$$

と与えられるから, 次を得る:

$$F_x = -2kx - 2k(l_0/l^3)xy^2 + \dots,$$

$$F_y = -2k(1 - l_0/l)y - 2k(l_0/l^3)x^2y + k(l_0/l^3)y^3 + \dots.$$